

新庄夢プラン 未来10咲 実現プロジェクト(概要版)

【新庄夢プランについて】

夢プランとは、「行政だけに頼らず、自分たちの将来は、自分たちで描いて、それを実現していこう。」という地域の将来計画のことで、柳井市ではこれを「夢プラン」と称し、各地区で取り組んでいます。

新庄夢プランのメインテーマは「支え合い」とし、高齢化社会に突入している今、「ひとごと」から「わがごと」へをキーワードに、令和4年に皆様方にご協力いただいたアンケート調査をもとに今後取り組んでいく事業を策定しました。

【新庄地区コミュニティ協議会会長 丸田 敏行】

私たち、コミュニティ協議会では、今から5年前になります。この夢プランづくりに取り組んでまいりました。新庄地区は、人口規模も4千人ある地区で、柳井市内では、中心市街地を除いて、最も大きな地区となり、意見の集約等にある程度の時間を要することとなりました。

夢プラン策定に当たりましては、若者世代も多い地区であることから、約1年前から、主に若者世代が中心となり、「新庄地区夢プラン策定委員会」を結成し、26名の若者たちが、月に1回程度の会議を持ち、計画づくりを進めていただきました。

策定委員の皆さんの努力もあり、大変素晴らしい新庄らしさが詰まったプランが出来上がりました。このプランを軸に、新庄地区のみなさんと同じ方向を向いて進んでいけるものとして、地域の方々へ理解を得ていきたいと思っています。

【新庄地区夢プラン策定委員会委員長 森岡 栄三郎】

令和4年から夢プラン策定委員会の委員長を務めました森岡です。約1年2ヵ月をかけ、総勢26名の委員と話し合いを重ね、新庄夢プランを策定いたしました。

1年2ヵ月の間、月に1回程度の策定委員会と役員会を開き協議を進めてまいりました。会議ではスムーズな進行と内容を理解するため、NPO法人市民プロデュースのコーディネーターにもお越しいただきました。多くの方々にご協力いただき、新庄夢プランを策定することが出来ました。関わっていただいた皆様方には感謝しかありません。

ありがとうございました。

【新庄夢プラン実行委員会設立】

住民アンケート等から見えてきた重要な10の思いを「未来 10咲（さく）」とし、この10の思いを実現させるため、新たに「新庄夢プラン実行委員会」を設立し活動していきます。

新庄地区の将来の「支え合い」のために重要な「未来 10咲」の実現・実行すべく、今後も活動をしていきますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

新庄地区コミュニティ協議会

新庄夢プランのメインテーマ「支え合い」

私たちは、新庄夢プランのメインテーマを「支え合い」に決定するまで、多くの話し合いを行い、多くの人たちとのつながりを大切に取組んできました。

「ひとごと」から「わがごと」に思いを変えるためには、支え合いを通じて新たなつながりのもと、また、新たなつながりへと、続いていくことが必要となります。

(写真省略)

みんなの思いや困りごとをまとめました。

アンケートを小学6年生以上の新庄地区住民を対象に実施

回収率
94.4%

驚異の
高い
回収率

回答者属性	<ul style="list-style-type: none">・全体の3人に1人、10代9割、代7,8割が新庄小出身・退職後等UJIターンも60代以上の男性で10-15% <p>➡地域に出るきっかけ作りが必要</p>
世帯構成	<ul style="list-style-type: none">・80代女性の4割が一人暮らし+2035年まで85歳以上が増える。➡見守りや困り事のサポートが今後地域でますます必要

世代に共通した不安・困りごと

- ・家族の介護について、病気（認知症など）になった時のサポート
- ・災害への備えや避難



世代で異なる不安・困りごと

- ・新庄小出身者が多い10-20代：仲間と気軽に集まれる場所
- ・子育て世代が多い30代：子どもの遊び場などの子育て環境
- ・40-70代：農地山林の維持管理・有害鳥獣被害
- ・60代以上で1位：自分の介護について、病気になった時のサポート
- ・80代女性の3割：電球の取り換え、家具の移動などの軽作業、移動手段

新庄地区の将来の「支え合い」のために重要な 10 の思い

新庄地区夢プラン策定委員会では、住民アンケートや個別ヒアリング、まちの幸福論など、みなさんの思いを受けて、話し合いを進めてきました。その中で見えてきた重要な 10 の思いを「未来 10 咲」としてまとめました。

【未来 10 咲】

- ① 地域で子育てに取り組もう。
- ② 世代をまたいで、交流することができるイベントをやろう。
- ③ これまで取り組んできた行事を充実させよう。
- ④ 新庄地区の資源であるフラワーランドを活性化させよう。
- ⑤ 新庄地区の歴史、偉人（岩政次郎右衛門、岩政信比古など）、長溝について多くの方に広めよう。
- ⑥ これからますます多くなる、高齢者の方への支援に取り組もう。
- ⑦ 年代に関係なく、新庄をあいさつでいっぱいにしてよう。
- ⑧ 新庄地区の環境を美化し、美しいふるさとにしよう。
- ⑨ 幅広い世代と一緒に活動する地域にしよう。
- ⑩ 大災害に備え、地域で防災活動に取り組もう。



(写真省略)

(写真省略)

ふれあいまつりにブースを出店

しんじょう 新庄 ~支え合いの花を咲かせるまちを目指して~

イメージ図

